



TOKYO
ROPPONGI
ROTARY CLUB



Weekly Report

気軽に、チャレンジ、Rotary

東京六本木ロータリークラブ会長

令和3年3月22日発行 第661・662号

2020・2021年度 No.25・26

本日のプログラム

令和3年3月22日

卓話『わが半生の地政学 ―ソ連崩壊から米中新冷戦まで―』

前スイス駐箚特命全権大使 本田 悦朗様

場所 Zoomオンライン例会

ご略歴

和歌山県出身。東京大学法学部を卒業後、1978年、大蔵省（現在の財務省）に入省。主に金融、国際金融・貿易に関する行政に従事。この間、モスクワ、ロサンゼルス、ワシントンDC、ニューヨーク、ロンドンの海外勤務を経て、2012年に静岡県立大学教授に就任。2012年から16年まで、内閣官房参与として安倍内閣の経済政策アドバイザーを務め、「アベノミクス」を推進。その後、2019年4月まで3年間、在スイス大使。現在、富士通（株）、TMI総合法律事務所顧問、明治学院大学客員教授、チューリッヒ大学客員フェローなどを務めている。

会長挨拶

緊急事態宣言が解除されず、21日まで延長となったので、今週と来週22日までオンラインとハイブリットの例会が続きます。21日に解除されれば良いのですが。

21日緊急事態宣言が解除されれば、解除される時の条件などにもよりますが、29日からはグランドハイアット東京での例会が開催できると思います。その事を期待して、来週を待ちたいと思います。

先週の3月9日(火)山の手東グループ11クラブ合同例会が、恵比寿ウエスティンホテルとWeb配信によるハイブリット例会で実施されました。オンランによりご参加いただいた皆様、どうもありがとうございました。

ロータリーの今年度もあと3ヶ月で終了となり、次年度へバトンタッチとなります。今月から次年度体制の準備など、着々と次年度への準備が進んでいきます。次年度役員の皆様、頑張ってください。

本日もよろしくお願いいたします。

(記:高柳会長)

幹事報告

本日の幹事報告は2点です。

1. 来週22日もオンライン例会となります。
2. 緊急事態宣言解除が延期となり、ロータリーの友3月号の配布が遅れており申し訳ありません。先日事務局よりロータリーの友電子版の閲覧方法をお送りしておりますので、どうぞご活用ください。

(記:鈴木幹事)

山の手東グループ11クラブ合同例会開催報告

令和3年3月9日

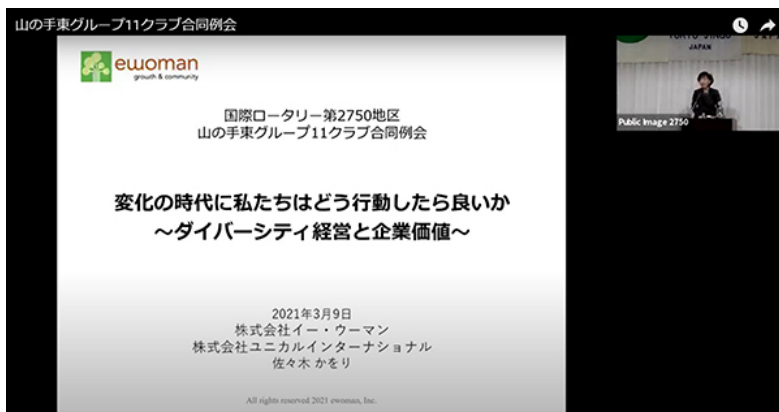
3月8日(月)の振替として、3月9日(火)に山の手東グループ11クラブ合同例会が恵比寿ウエスティンホテルとオンライン配信とのハイブリット例会で開催されました。



西RC矢島会長の開会点鐘で開会し、ガバナー挨拶、ガバナー補佐挨拶があり、その後、各11クラブを紹介するクラブ紹介ビデオが放映されました。各クラブ趣向を凝らしたビデオで非常に楽しいクラブ紹介となりました。



講演は、当初はNTT澤田社長をお迎えする予定でしたが、急遽変更となり、株式会社イー・ウーマンの佐々木かをり社長の『変化の時代に私たちはどう行動すべきか』～ダイバーシティ経営と企業価値～ というタイトルでご講演いただきました。



そして、私の閉会点鐘で無事閉会し、最後に記念撮影で終了です。



合同例会開催まで、緊急事態宣言の期間延長による開催方法や人数変更など、様々なトラブルや変更があり、苦労しましたが、11クラブ関係者の努力により、無事開催できたことはなによりでした。

合同例会当日に、オンラインでアクセス出来ない方が多数発生したので、急遽、録画データをYoutubeにより配信する事になり、3月14日まで期間限定で配信したところ沢山のアクセスがあり、今後は録画データ配信による、時差例会実施の可能性もあるのではないかと思います。

(記:高柳会長)

2020-21年度 第9回理事会議事録

令和3年3月1日

日時: 2021年3月1日(月) 例会終了後(13:15~13:45)
場所: Zoom
出席者: <理事> 高柳、柏原、三田、谷口、片岡、鈴木、松島、安井(悦)
<理事会構成メンバー> 安部、今村、高倉、劔物(記)

(敬称略)

【審議事項】

1. バギオ基金への寄付について

前回前々回の理事会でも議題としてあがっている今年度の奉仕活動としての寄付活動に関して、三田奉仕プロジェクト委員長より説明があった

今まで当クラブではバギオ基金には寄付したことがなかったが、国際奉仕委員会鳥居委員長とも改めて検討し、今年度六本木ロータリークラブは、国際奉仕委員会で年間を通して20万円の予算組みをしている半分の10万円を、バギオ基金に寄付してはどうかという提案がなされた。

これに対し、

・今回は寄付をするにあたり六本木ロータリークラブみんなでバギオ基金について具体的に内容を理解できるように、また、積極的に寄付に関心を持てる機会を得られるように代表者または委員長から説明を受ける場(卓話など)があれば良いのではないかと。

・寄付には賛同するが、バギオ基金の実績について当クラブが寄付をする10万円がどのような位置付けになるのか。

等の意見や質問が出た。

これに対して高柳会長から情報を集約して次回理事会に補足説明するという回答がなされた。

以上を経て、審議事項1は満場一致で承認された

2. 地区会合日費のクラブ負担について

鈴木幹事より説明があった。現在当クラブでは、地区出向者等が地区の会合に出席した場合、飲食を伴わない会合費についてはクラブ負担であるが、その後の懇親会費等の飲食代金は個人負担というルールになっている。しかし最近地区では、会合とその後の懇親会費も併せて登録料を請求されるケースが増えている。その場合に、会合費として、例えば一律3,000円をクラブで負担する、というルールに変更するのはどうか。

このケースに関して、中川会計にご意見をいただき、例えば懇親会費が含まれた登録料が1万円だったとすると、本人がまず1万円全額負担し、地区より1万円の領収書をもらい、その領収書の原本またはコピーをクラブに提出することで3,000円を受け取る、受け取りの際は3,000円の領収書をクラブへ提出する、ということで会計処理は可能ではないかと思う、という鈴木幹事からの提案がなされた。

これに対し、

3,000円という金額が妥当かどうかはわからないとの意見が出た。

鈴木幹事より、今までの会合費の相場感を確認し、必要な情報を改めて開示し、次回理事会において再度説明したいとの回答がなされた。

1. 山の手東グループ11クラブ合同例会クラブ負担金について

鈴木幹事より説明があった。

来週3/9に開催される山の手東グループ11クラブ合同例会について、今年度はコロナの影響により、会場での参加人数を制限し、YouTubeライブ配信で行われる。合同例会開催にあたり、ホテルへ支払う飲食費以外の機材費（プロジェクターやスクリーン使用料など）やYouTube配信のための費用は、各クラブの会員数に応じて負担することになり、今年度は1人当たり2,000円負担で、当クラブの負担金額は、2,000円×53=106,000円となる報告がなされた。

以上

(記:鈴木幹事)

卓話『おバカ犬！おブス犬！おデブ犬！克服大作戦』

令和3年2月15日

ウィッシュペット愛犬訓練学校 校長 池田 英由紀様

本日の演題は、おバカ犬！おブス犬！おデブ犬！克服大作戦です。お利口さんですね！可愛いですね！元気ですね！と、一生褒めていただけるワンちゃんにするためにはどうしたら良いのか？ということをお話させていただきたいと思います。

まずはワンちゃんではなく、猫ちゃんのお話です。

本来、猫は肉食動物です。ネコ科の哺乳類であるトラは、森林深い茂みに単独で住み、主に夜活動して草食動物である鳥獣を捕食しています。また、同じくネコ科の哺乳類であるライオンは、普通十数頭の群れをつくって草原に生息しています。群れで狩りを行い、シマウマやキリンなどを捕食しています。そんな映像をテレビで見たこともあるでしょう。



サザエさんのテーマソングを思い出してください。♪お魚くわえたら猫～という、おなじみの音楽ですね。ここで質問です。お魚をくわえたら猫は、このお魚をどうしますか？答えは簡単です。どら猫はお魚を食べるんです！しかし、食べはしますが、それを猫が主食にするわけではありません。ところが、この主題歌を50年近くも聴いている日本人の中には、猫は魚を主食にしているんだと勘違いしてしまっている人もいます。

少し考えればわかることですが、だいたい、猫が海にもぐってタラやカレイなどの深海魚を捕まえたり、遠洋まで泳いでいてカツオやマグロを捕って食べるのでしょうか。あり得ない話ですよ。

にもかかわらず、冷凍食品業者の中には、魚の頭やウロコ、骨、内臓を粉砕して、猫のドライフードや缶詰を製造しているところがあります。そもそも、魚の頭やウロコ、骨、内臓なんかは人間の冷凍食品に使用しない部位ですよ。とくに、有害物質(水銀や鉛といった重金属、環境ホルモン)は、魚の内臓にたまりやすいのです。極端な言い方をすれば、ゴミや有害物質を粉砕して猫に食べさせているようなものだ、私は思っています。その結果、どうなるのでしょうか？猫も動物ですから、体内で解毒が行われます。そして、猫の体臭や口臭、おしっこが臭くなってしまうのです。解毒機能にも限界があります。間違った食生活を長期間続けていると、解毒機能が働かなくなります。そして、解毒をする臓器である肝臓や尿を出す腎臓の機能が障害を起こすのです。

次に牛のお話をします。

本来、牛は肉も魚も食べない草食動物です。また、牛は反芻動物なので、一度飲み込んだ草を口の中へ戻して噛み、また胃に戻しています。4つある反芻胃で、バクテリアや原生動物たちは殺されます。それらの体をつくっていたタンパク質はアミノ酸に分解され、消化吸収されて牛の体をつくります。これが牛の体がつくられる基本です。

ところが、畜産業者の中には短期間に大きく牛を育てさせるために、肉骨粉や羊の臓物などの配合飼料を牛に与える人がいました。牛は草食動物なので、動物性のタンパク質を処理できる体の構造にはなっていません。その結果、どうなるのでしょうか？イギリスでは1996年、狂牛病が発生し、世界中を震撼させました。牛に発生した狂牛病ですが、それが人間にも感染する可能性がある、イギリス政府は発表しました。現在、狂牛病は日米間や韓米間で国際問題化しています。結果が確定したわけではありませんが、狂牛病は肉骨粉が原因と目されています。

このように、動物の食歴をかえると、さまざまな問題が起こります。

いよいよワンちゃんのお話です。

本来、犬は肉食動物です。犬は犬歯と裂肉歯で草食動物の肉を切り裂いて飲み込みます。イヌ科の哺乳類であるタヌキやオオカミは、原野や森林に住み、草や果物、木の実、昆虫を食べて暮らす鳥獣を補食しています。彼らは火を使用して米を炊いたり、うどんやパスタを茹でたりして食べません。

しかし、総合栄養食として販売されている市販のドッグフードの多くは、穀物(米やトウモロコシ、豆、グレインソルガム、小麦、大麦、オートなどの作物)が主原料になっています。犬が本来食べるものと違う食物を食べていることになります。はっきり言えば、犬の食事には適していません。犬の体が必要とする6大栄養素は、ビタミン、ミネラル(とくにカルシウム)、タンパク質、脂質、糖質、食物繊維です。穀物(炭水化物)は、それほど必要ではありません。

そもそも、犬の短い腸は穀物を消化するには適した形ではありません。犬は肉食のため、消化管が短くてきます。犬の腸は体長の5〜6倍です。草を食べる牛は、消化に時間がかかるため、腸が長く、体の20倍以上の長さがあります。ですから、犬の場合、かなりの炭水化物が未消化のまま大腸へ送られます。そのために便の回数と量が増えて、便が水っぽくなります。炭水化物を食べても消化不良を起こすだけです。

それではなぜ、炭水化物をたくさん含む米やトウモロコシなどの穀物が、ドッグフードに多く使用されているのでしょうか？ドライタイプのフードの製造工程はパンづくりと似ています。①材料を細かくして混ぜ合わせ、加熱して、圧力をかけて細いチューブから押し出す。②押し出すときに空気を混ぜてふくらませて成形し、乾燥させる(材料の40%以上が炭水化物でないと、うまくふくらまない)。③スプレーで味や風味や色、成分調整のための脂肪酸やアミノ酸などを、振りかける。つまり、炭水化物と空気でふくらんでいるパンのようです。

ドッグフードの製造会社も、犬がもっとも必要とする良質なタンパク質を与えたほうが良いことは知っているでしょう。肉をいちばん多く配合したほうが良いことは、わかっているはずです。しかし、現実問題として、米やトウモロコシなどの穀物のほうが低コストで仕入れることができます。また、穀物を増量することで、安い原材料でドッグフードを量産することができるのです。流通や保存の問題もあるでしょう。

飼主の皆様としても、安いドッグフードに、つい手が伸びてしまうのではないのでしょうか。でも、こうした話を知れば、大切な愛犬への食事が、今のままで良いのか、考え方が変わるのではないのでしょうか。

ドッグフードの中身を詳しく知みましょう。

ドッグフードの原材料欄におかしな表記を見ることがあります。チキンミール、チキンパウダー、チキンエキス、鶏肉粉、鶏脂肪、ビーフパウダー、ビーフミール、牛肉粉、豚肉粉など。これらは一応肉扱いになるそうです。パウダーや粉、エキスという文字から、肉を細かくしたものであることや、粉々のパウダー状にしたものであることは想像できます。鶏肉や牛肉、豚肉とは書けないわけですからね。元々がどんな肉なのかは不明で、なんとも不気味です。

また、ドッグフードは酸化、劣化しないように、有害な化学物質(合成保存料や酸化防止剤、防腐剤、着色料)が添加されています。

飼主が真に愛犬の健康と長寿を願うのであれば、ドッグフードに頼らないでください。自分で良質で安全な食材を選び、さまざまな方法で毒抜き調理をしながら、愛犬の体質に合ったごはんを手作りしてあげることです。食品添加物だらけのものを与えつづけた結果、愛犬が病気になるかもしれないとしたら、悲しすぎます。病院にいけば、獣医師は親身になってくれます。ペットショップの店員さんも、ワンちゃんに健康でいて欲しいと言うでしょう。でも、獣医師や店員より、愛犬を愛しているのは飼主ですからね。

人間が口にする食品は、食品衛生法やJAS法により、厳しく安全基準が定められています。加工食品の材料と添加物は、量の多いものから順に、すべてを明記しなければなりません。偽装表示した場合の罰則もあり、厳重に管理されています。

また、牛や豚、鶏などの家畜飼料は飼料安全法に従って、人間が家畜を食べても安全な一定の品質を守るよう指導されています。

しかし、犬は家畜ではありません。なので、ドッグフードは家畜用飼料に含まれません。数年前に愛がん飼料の安全性確保による法律(ペットフード安全法)ができ、犬や猫などペットの生命に悪影響を及ぼすようなペットフードの製造や販売、輸入は禁止されるようになりました。また、有害な物質などが混入したペットフードが流通するなどした場合には、農林水産大臣および環境大臣は、製造業者、輸入業者、販売業者に対し、廃棄、回収など必要な措置を命じることができる、とされています。ただ犬や猫などペットは法律上器物ですので、食品偽装などの問題は後を絶ちません。

これから飼主になる人は、愛犬をどこで買うかよく考えましょう。

多くのペットショップでは、感染症予防のため、狭いガラスのショーケースの中に、子犬を1頭ずつ放しておきます。遊ぶのも、ごはんを食べるのも、おしっこウンチをするのも、寝るのも同じガラスケースの中です。

夜間、お店が閉まった後は、店員さんがいません。ですから、おしっこをした場所で子犬が寝ても、汚物まみれになっても、誰もトイレシートを取り替えたり、子犬を洗ったりできません。中には食糞する子犬もいます。

でも、まだしつけていないので、これも仕方ないことなのかもしれません。しかし、このように育った子犬を買った飼主が、トイレトレーニングに苦労されるのは目に見えています。

いっぽう、トップブリーダーの子犬は、母犬からトイレトレーニングをきちんと学んでいます。子犬たちは母犬に寄り添って寝ています。母犬のおっぱいを飲んでいます。寝床でも、ごはんを食べる場所でも、子犬たちは母犬といつも一緒にいます。

生後約10日まで、子犬は排便や排尿を自分でできません。母犬が会陰部や肛門部を舐めて排泄します。生後約10日を過ぎると、子犬は這って前進し始めます。子犬は排便や排尿を自分でします。子犬がおしっこやウンチをするときに、寝床から50cm～1m離れた場所でするように、母犬は子犬を誘導します。寝床を汚さない衛生面の大切さを子犬は母犬から学びます。

また、汚れたトイレをきれいにしたり、汚物をすぐに片付けたり、トップブリーダーは衛生面に気を配っています。ですから、トップブリーダーの子犬は、寝床と、ごはんを食べる場所と、トイレの場所とを、ちゃんと認識しています。

こうした子犬を買うと、飼主はトイレトレーニングに悩まなくて済みます。トイレトレーニングは基本中の基本訓練です。犬は幼いときに覚えた習慣を、生涯忘れません。ですから、悪習に染まった子犬を買うと、飼主はその悪癖を矯正するのがとても大変なのです。

日本では、犬の流行がとても激しく移り変わります。1990年代前半は、大型犬のシベリアンハスキーやゴールデン retriever、ラブラドル retriever が人気犬種でした。1995年以降、小型犬のミニチュアダックスフンドが流行りました。その後、CMやTVドラマに登場したチワワやトイプードル、ミニチュアシュナウザー、柴犬などが人気を集めています。

しかし、街中で出会う人気犬は、プロの私の目から見ると、美しい本物とは言い難いものがほとんどです。骨の細いひょろひょろしたトイプードル、巨大なミニチュアダックスフンドやチワワ、不細工な顔をしたミニチュアシュナウザー、雑種にしか見えない柴犬などなど。一般の飼主は、その犬種のショータイプの姿を見たことがないのです。ドッグショーに出陳される犬は、大型犬も小型犬も、とても美しい健康的な体をしています。骨格構成が良くて、毛量も多くて、筋骨隆々です。

こうしたショータイプの犬を持つトップブリーダーは、母犬と子犬を絶対に引き離したりしません。やたらに他人に見せたり、触らせたりもしません。母犬は子犬を守ろうとして、飼主に対しても唸ったりすることがあります。引き離されたショックで母犬が死んでしまったり、子犬が病気になることもあります。ですから、犬の専門誌やテレビに登場する犬も、こうしたショータイプの犬ではありません。なんちゃってトイプードルなどのペットタイプです。

子犬を入手する方法はさまざまです。友人から譲り受けたり、動物管理センターやボランティア団体で保護された犬の里親になったり、ペットショップやブリーダーから買ったりすることができます。最近はインターネットによる販売もあります。しかし、一般の飼主がショータイプのような、最良の子犬を入手するのは不可能です。

全国の動物管理センターやボランティア団体は、毎年40万頭もの犬を保護、捕獲しています。コロナ禍でその数は10%以上も激増しています。犬を野山に捨てたり、不用になった犬を動物管理センターに持ち込んだりするのは、身勝手な飼主や悪質ブリーダー、悪徳ペットショップ店員たちです。捨てられた犬の中には、ペットショップで売れ残った犬もいれば、新しい子犬を買うために下取りに出された先住犬もいます。

飼主が犬を放棄する理由はさまざまです。流行遅れの犬なのでいらない。飽きたから捨てる。大きくなって可愛くないのでいらない。転勤で飼えなくなったので捨てる。吠えてうるさいのでいらない。人を噛んでしまったので捨てる。老衰で介護が面倒なのでいらない。病気になって医療費が高いので捨てる。長期の海外旅行へ行くのでいらない。ペット禁止のマンションで飼い始めたが管理人に見つかったので捨てる。別れた彼氏からのプレゼントだったのでいらない。新しい恋人が犬嫌いなので捨てる。忙しくて世話ができなくなったのでいらない。

捨てられた40万頭のうち、元の飼主に返還された犬は1万5000頭、新しい飼主に譲渡された犬は1万頭です。残りの犬は殺処分されています。

生活に不便になったからという勝手な理由で犬を放棄していいはずがありません。一度捨てられて人間不信になった犬を再度飼養するには、愛情をたくさん、たくさんかけてあげなければなりません。困っている犬を助ける情け深い里親の皆さまに、私は心から感謝申し上げます。小さな命を救ってください、本当に有難うございました。可愛い愛犬に、くれぐれもよろしくお伝えください。

このように、ペットブームの裏側で、多くの犬の命が粗末に扱われています。直接の原因は、犬を捨てる飼主の意識の低さです。しかし、それを生み出している背景に、悪質なブリーダーの乱繁殖や、安易な販売があることも事実だと私は思います。

日本ではブリーダーからの申請にもとづいて、JKCや犬種団体が血統書を発行しています。純血種同志の交配であれば、純粋種の標準から外れた劣悪な子犬であっても、血統書付きの由緒正しい犬になれます。悪質ブリーダーは、利益

優先で、次から次へと人気犬種を繁殖します。そして、性格や体形に問題があっても、奇形や病気が疑われる犬であっても、子犬のうちならわからないと、まとめて大量に卸売りしています。

犬の繁殖は、その純血種の維持と発展を考えて行うべきだと、私は思っています。犬の繁殖には遺伝学や獣医学などの専門知識が必要です。ブリーダーはプロの意識と自信と愛情を持って、自分の専門犬舎から素晴らしい子犬を世の中へ送り出さなければなりません。

私がお付き合いをしているトップブリーダーは、チャンピオン犬の牡犬とチャンピオン犬の牝犬を持っています。犬種ごとに定められた体形や毛色などの標準をきちんと維持して、優秀な子犬を繁殖しています。

子犬は健康な母犬の母乳を飲み、すくすくと育っています。早いうちに親や同腹犬との遊びの中で、上下関係などさまざまな経験を積むことができます。また、トップブリーダーは、毎日の離乳食の内容や量を加減したり、サークル内の衛生面や子犬の健康面の管理にも、きめ細かく気を配っています。さらに、健康診断や検便、ワクチン接種を動物病院で行ったり、DNA遺伝性疾患の有無の検査を海外の検査機関で行っています。検査結果でクリアと診断された犬は、検査を受けた遺伝性疾患を発症しません。もしも産まれた子犬に遺伝性疾患があったり、虚弱体質であったときには、出産直後に淘汰したり売ったりせずに、トップブリーダーの元で、死ぬまで育てています。トップブリーダーは、たっぷりと愛情を注いだ子犬を不幸にたくありません。どこへ行くかわからない、誰が飼うかわからない売り方を良しと思っています。愛情と時間とお金をたくさんかけてくださる信頼できる愛犬家族に飼ってほしいと考えています。

しかし、一般の飼主がトップブリーダーを突然訪問して、最良の子犬を入手するのは不可能です。そこで私は、優秀な子犬をほしいという方の相談にものっています。

日本人が犬を飼おうとするときに、ペットショップで購入するのが最も多いルートです。ペットショップの中には、営業中、音楽がガンガン店内に流れていて、照明がキラキラ照らされている所も少なくありません。お客が次から次へとやってきて、ガラスケースの中を覗き込んだり、ガラスの壁面を叩いたり、騒いだりします。興味を持ったお客は、子犬を抱っこしていじくりまわします。

子犬は1日20時間以上熟睡しなければならないのに、このような状況では睡眠不足になります。

これでは成長ホルモンが、きちんと分泌されず、順調な発育が滞ってしまいかねません。正しい睡眠が取れないと、免疫力も低下し、さらに、ストレスがたまれば病気にもなります。

狭い空間にいる子犬は運動不足でしょう。骨や筋肉の障害を起こしやすくなります。ガラスケースの中をくるくる回っていたために、外へ出したときに前進せず、くるくる回りながら歩く子犬もいました。

子犬は産まれてから2ヶ月まで、母犬や兄弟姉妹犬と一緒に暮らしながら、上下関係や社会化、トイレトレーニングを適正に学びます。しかし、母犬や兄弟姉妹犬から早く引き離されて販売された子犬は、人に懐かない、物音を怖がる、無駄吠えをする、噛み癖があるなどの問題行動を起こす傾向があります。

日本では、おとなしくて小さい子犬がよく売れるため、ペットショップの中には、子犬が大きくなり過ぎないように、ドッグフードや水を満足に与えないお店もあります。これでは栄養失調や低血糖症になってしまいます。

こうしたことを承知の上で、飼主は、子犬を買うべきです。

インターネットを見て子犬を買う人も、ここ数年激増しています。しかし、ネット販売にからむ苦情が、国民生活センターに毎年200件以上も寄せられています。ネットの写真はブラウンの子犬だったのに、レッドの子犬が送られてきた。注文した子犬はメスだったのに、届いたのはオスだった。購入した子犬が感染症にかかっていたので、苦情のメールを出したが、返信がなかった。このような詐欺まがいの悪徳業者もいます。直に子犬を見ないで買うことには、このようなリスクがあることも覚悟しておいた方がいいでしょう。販売業者が遠く離れている場合には、子犬を連れて抗議に行くのも大変です。子犬の特性や遺伝性疾患の有無を知らずに飼い始め、しばらくして疾患に気づき、安易に子犬の飼育を断念してしまうケースも多々あります。

生き物である以上、家電製品と同じように大量生産、大量消費、余れば廃棄というわけにはいきません。子犬は家電製品を買うのとは違うのです。

犬を衝動買いしてはいけません。ペットショップで子犬が潤んだ目であなたを見つめ、このガラスケースの中から救い出してと訴えかけていると、早とちりしないでください。

子犬の名前は〇〇ちゃんがベストです。

何かを要求するときの犬の鳴き声は、日本語ではワン！ワン！です。英語ではバウ！ワウ！です。

フランス語ではワフ！ワフ！、ドイツ語ではハフ！ハフ！、ロシア語ではガブ！ガブ！です。どちらも母音のあ～！が含まれています。それは、犬にとってあかさはまやらかが聞き取りやすいからです。母音にあ～が使われている、サンマちゃんやハナちゃん、アカちゃん、マロンちゃん、タロウちゃんは、犬が最も認識しやすい名前なのです。

誉めるときと命令するとき以外は、名前を呼ばない。

子犬のときには、名前を呼べばしっぽを振ってやってきたのに、成犬になると、飼主を無視する犬がとて多いようです。

これは、犬が飼主を馬鹿にしているケースもあります。しかし、その原因の多くは、ふだん散歩もほとんどしないし、あまり遊んであげることもしないのに、飼主の都合だけで名前を呼ぶので、呼ばれても行く気がなくなってしまったのです。

これからは、名前を呼んだら、100%飼主に集中させて、次においで！お座り！などをさせてください。名前を呼ばれたら命令されることを犬が認識するようになれば、名前を呼んだだけで飼主の足元へやってきて、命令待ちをするようになります。

ただし、遊んであげているときや、命令に従って誉めてあげるときは、名前を呼んで、思い切り可愛いがってあげてください。

犬がいけないことをしたときには、ダメ！と言うだけで名前を呼ばないでください。

食事の魔法

家庭の主婦が家族の食事に気をつかうように、飼主なら誰だって愛犬の食事に無頓着でいられるはずがありません。最近夏バテして食欲がない、毛艶がない、などなど。愛犬には、早めの対処が肝心です。

○体を冷やす食材(砂肝やかも肉、きゅうり、トマト、あさり&しじみのだし汁など)を与えて夏バテを防止しましょう。

○体を温める食材(鶏レバーや豚レバー、牛レバー、カボチャ、かぶ、キャベツなど)を与えて冬の冷え性を防止しましょう。

○ビタミンEと脂肪酸を多く含む食材(オリーブオイルやゴマ油、高野豆腐、きなこ、アーモンドの粉など)を与えて毛艶を良くしましょう。

○下痢をしたときには、お汁粉のみを与えましょう。あずきは疲れた内臓の働きを助けて、回復を早めます。また、有害物質を体外に排出します。

お手入れの魔法

愛犬にはいつまでも可愛くいてほしい。これは飼主の共通の願いです。ここでは愛犬の美しさを保つお手入れ方法を紹介します。

○お手入れ用品は、精製水500ml、ホウ酸の粉(3g入りの袋)、化粧用コットン。

○涙やけができた愛犬のお手入れ方法

①精製水500mlに3gのホウ酸の粉を1袋入れ、ボトルをよく振って溶かす(濃度0.6%のホウ酸水をつくる)。

②①のホウ酸水をコットンにたっぷり染み込ませ、被毛についている目やにをつまんで取る。

③別のコットンにホウ酸水を染み込ませ、目のふちに沿って、涙をきれいにふき取る。ゴシゴシやらず、やさしくやること。

④②と③のお手入れを毎日すること。

⑤目の中にホコリや被毛が入っていたら、ホウ酸水を目の中に入れて、流し出す。右目と左目ではコットンを変えること(病気が感染する危険あり)。目やにが被毛にこびりついていたら、猫用のノミ取りくしで取る。

このホウ酸水をたっぷり染み込ませたコットンで、食事後の口まわりやお散歩後の肉球、おしっこ後の会陰部、ウンチ後の肛門をきれいにしてください。

犬は人間よりもずっと早く死んでしまいます。もし犬と人間が同じ年齢まで生きるとしたら、人間には1日24時間ありますが、犬には1日4～5時間しかありません。寝ている時間を引いたら、1日2時間あるかないかです。

起きている時間に、ごはんを食べたり、散歩をしたり、遊んだりします。短命の犬としては、せっかくごはんを食べるのなら、ジャンクフードよりも飼主の愛情いっぱいのごはんのほうがいいですね。

散歩のときに、おバカ犬だ！おブス犬だ！おデブ犬だ！と思われるよりも、お利口さんね！可愛いね！元気だね！と誉められるほうが、飼主も犬もうれしいに決まっています。

人間は年をとってくると、心の内を話すことも、またそれを聞いてくれる人も少なくなってしまう。でも、愛犬だけは、飼主の心の内をじっと聞いてくれます。もちろん、愛犬はその見返りを求めません。打算もありません。飼主の伴侶である妻も夫もそんなことをしてくれません。飼主にとって愛犬は、魂の伴侶なのかもしれません。

犬は家族間の争いごとを嫌います。夫婦ゲンカも親子ゲンカも兄弟ゲンカ也大嫌いです。家族が言い争いを始めたら、犬は寂しそうな顔をします。そんな犬の姿を見た家族は、口ゲンカをやめます。険悪な顔つきから、恵比寿顔に変わります。犬の力ってすごいですよね。平和主義者ですからね。

生涯の中で、愛犬はいろいろなことを飼主に教えてくれます。愛犬が元気なときに、飼主も愛犬にたくさんのことをお返ししてあげてほしいです。

安全な食材を選んで、栄養満点の美味しいごはんを愛犬に作ってあげてください。毎日、歯みがきやブラッシングをしてあげてほしいです。早起きをして、1時間たっぷり散歩をしてください。日曜日やお休みの日には、家族で愛犬と一緒にピクニックへ出かけてください。

あなたが飼主であったことを、愛犬は感謝すると思います。飼主が愛犬の健康と長寿を願うのであれば、おバカ犬！おブス犬！おデブ犬！にしないでください。

飼主も愛犬も今以上に幸せになるために、本日の卓話の内容をお役立ていただければ幸いです。ご傾聴くださり有難うございました。

卓話『日本人の起源をDNAで追究する』

令和3年3月1日

国立科学博物館 副館長 篠田 謙一様

この日本列島に私たちの直接の先祖ホモサピエンスが現れたのは旧石器時代、4万年ほど前だと言われています。1万5000年前になると列島に土器が出現し、縄文時代がはじまります。旧石器時代については残念ながらそれほど多くのことがわかっているわけではありません。一方で縄文時代や弥生時代になると全国各地から人骨が数千体発掘され、縄文人と弥生人の関係がわかってきました。

縄文時代、日本列島全体に縄文人と呼ばれる人たちが住んでいました。3000年前になると朝鮮半島経由で稲作農耕と金属器の文化を持っている渡来系弥生人が入り、彼らが在来縄文人と混血をしながら稲作農耕を拡げ、本州を中心とした本土には混血の人たちが住むようになります。一方で稲作が明治まで入らなかった北海道や、今から1000年くらい前によく稲作が入った沖縄の地域は、元々の縄文人の子孫が住んでいたと考えられています。

北海道には5世紀から10世紀にかけて沿海州地域からオホーツク文化人が入ってきますが、10世紀を過ぎると彼らは姿を消し、アイヌ文化の時代になります。アイヌの骨格は縄文人と似ているので、北海道は縄文的な人がずっと住んでいたのだらうというシナリオが描かれています。これが骨の形からみた日本人の成り立ち、二重構造説という考え方です。しかし実際にDNAの分析をしてみると、それほど簡単ではないということがわかってきました。

DNAでどのようにして日本人の成り立ちを調べるのでしょうか。この基となる考え方はDNAの配列です。私たちは皆DNAを持っています。それが親から子どもへ伝わり、孫へと伝わっていきます。その中で時々起こる突然変異を鍵としてグルーピングすることで、大元がどのようなもので、どの系統になるのか、またどう変わっていくのか、次はこう変わっていくのだということがわかってきます。

私たちの細胞は37兆個ぐらい持っていると言われており、その一つ一つの核の中に人間の設計図であるDNA、遺伝子が入っています。核にあるDNAは30億塩基対という非常に膨大な量が入っていて、両親から半分ずつをもらって一人の人間のDNAができあがります。性染色体のみ、Y染色体は男性から息子だけに伝わっていきます。一方でミトコンドリアは独自のDNAを持っており、母から子どもに伝わります。ですから私たちの体の細胞の中には、両親からもらう部分、男の子は父親からもらう部分、そして母親からだけもらう部分があるということです。これはそれぞれに突然変異を起こしますから、DNAを調べることで系統がわかってきます。

エネルギーを作る重要な働きをしているミトコンドリアですが、世界中の3000人ぐらいのミトコンドリアDNAを読み、比べた研究があります。一人ひとりが持っているミトコンドリアのタイプの中で最も似ているものを集めて系統樹を書くと、ひとりのアフリカの女性が持っていたミトコンドリアの配列にたどり着きます。そこから逆に見ていくと、大きく2つに分かれ、1つはアジア、もう1つはアジアとヨーロッパへ向かったこともわかりました。つまり現代人のミトコンドリアDNAを調べることによって、人類がどこで生まれ、どのように広がっていったのかがわかるということになります。同じミトコンドリアの共通先祖を持つ集団をハプログループと呼びます。同じハプログループを持った人は、母方の先祖が近い関係になります。日本人の3人に1人はD4と呼ばれているハプログループタイプで、次に多いの



がB4で1割、残りは非常に少ないタイプとなっています。Fというタイプは日本人では5, 6%ですが、ベトナムでは半数がFで、そこから東南アジアで発生したグループであると分かります。さらに、M7aとN9bというほぼ日本列島に限局しているタイプもあります。

日本人で父から息子に伝わるY染色体のハプログループを見ると、大きく分けてC、D、Oの3つがあります。CはさらにC1とC2に分かれます。C1とC2はそれぞれアジアの北と南に多くみられ、Dは日本列島に限局していますが、チベットに親戚がおり、Oは東アジアから東南アジアにかけて多くの地域で見られます。

私たちのDNAは核の中に30億文字分入っていますが、比較すると1000文字に1ヶ所程度違っていることがわかります。これをスニップと呼び、その違いは髪の毛や肌の色などの違いの元になります。このような違いは、婚姻をして子どもに伝わったものがさらに孫へと伝わり、集団に広がっていきます。スニップの組み合わせは集団によって異なりますので、スニップの違いが近いものは近い時代に分かれたことがわかりますし、全く違っていれば全然違うグループだと言えます。2008年に行われた研究によると、日本列島集団は遺伝的には違う2つのグループで出来上がっていることがわかりました。しかし世界全体で見ると、日本人と韓国人、また中国人は多少の違いはあるものの、東アジアのタイプとなります。これから国際結婚がどんどん進んでいくと、ヨーロッパとアジア、あるいはアフリカとアジアの間に集団が生まれ、世界の真ん中に分布が集まってくるだろうということが予想されます。

現代日本人のDNAは、ミトコンドリアDNAもY染色体のDNAもアジアの広い地域に共有されていますが、一方で日本列島特有のグループも存在することがわかりました。2010年以降DNAを調べる技術が爆発的に進展し、核のDNAまで分析できるようになったことで、全国から出土し同じ縄文人だと思っていたものが、N9bは北海道や東北、関東に多く、一方でM7aは西日本で多く見られることまでわかるようになりました。また現代人と同じレベルで数体の縄文人のDNAを調べたところ、血液型やお酒が強いということがわかり、さらに今までアイヌや沖縄の人の特徴を使って復顔していたものが、高精度ゲノムを利用した復顔ができるようになりました。

高精度ゲノムにより、ヨーロッパでは白人のイメージが刷り込まれているので、今も昔もずっと白人だと思い込んでいたものが、1万年前の復顔像は、肌が茶褐色、髪の毛は黒、目の色はブルーという結果になりました。さらにブリテン島を見てみると、5600年前はまだ肌の色は茶褐色でしたが、2000年を超えると今のイギリス人と比べても違和感のない顔になってきます。こうしたことから、ヨーロッパでかなり複雑に遺伝子が変わっていったことがわかっています。

日本列島の古代人を詳しく調べてみると、旧石器時代から縄文時代まで、そして弥生から後の時代にも相当な数の人が入ってきて、今の私たちの母体になっていることがわかります。基層集団の縄文人の世界に渡来した弥生人が混血して現代日本人になったというのは、おおむね正しいとわかりましたが、縄文人も地域や時代によって遺伝的には異なる集団出会ったことも分かっています。渡来した人たちの混血も千年以上かけて行われたことも分かってきました。一方で北海道ではオホーツク文化が入るなど、色々な時代に様々なルートから入ってきた人たちが、今日本列島の中で交雑して日本人になっています。

150年前までは日本人の成り立ちは神話でした。しかし150年が経ち、過去の人たちのゲノムが分かる時代になり、様々なことが理解できるようになったということです。

ご清聴ありがとうございました。

慶事会員一覧

3月のお誕生日	
3月1日	高倉 太郎（たかくら たろう）さん
3月6日	平川 彰（ひらかわ あきら）さん
3月15日	秋津 壽男（あきつ としお）さん
3月18日	篠塚 博（しのづか ひろし）さん
3月24日	小笠 裕子（おがさ ひろこ）さん
3月28日	岩成 尚（いわなり なお）さん
3月30日	カトーエミイさん

ニコニコBOX情報

小島 開陸（アクセプト）さん

本日は貴重なお時間をいただきありがとうございました。

今村 道子さん

こんにちわ。本日の河野様の卓話、大変楽しみにしております。また、ニコニコに参加いたします。よろしくお願いいたします。

劔物 美紀子さん

劔物美紀子です。ニコニコ参加します。もうすぐ桜が咲きますね。

小篠 ゆまさん

本日は河野様ようこそお越し下さいました。卓話楽しみに致しております。どうぞ宜しくお願い申し上げます。

大橋 裕治さん

大橋です。ようやく暖かくなりました。ニコニコ参加させていただきます。

齋藤 明子さん

お花見の宴は無理かもしれませんが、少し気分転換したいですね・・・本日もニコニコよろしくお願いいたします。

杉本 潤さん

河野様、本日の卓話、有難うございます。

鈴木 聡子さん

河野様、小島様、本日はご参加ありがとうございます。

高柳 公康さん

高柳です。ニコニコ参加します。アクセプトインターナショナルの皆様よろしくお願いいたします。

高倉 太郎さん

河野様、本日の卓話、楽しみに参りました。どうぞよろしくお願いいたします。

堀井 健一さん

春めいてきましたね。ニコニコボックスよろしくお願い申し上げます。

池田 泰義さん

ニコニコ参加します。よろしくお願いいたします。

3月15日 合計 13,000円 累計 674,000円

3月15日の例会出席率(暫定)

- 会員の例会出席数(出席率) 22名(45%)
- ゲスト・ビジターの参加者数 0名

※メーキャップを含めていない暫定の人数です。

次回のプログラム

令和3年3月29日

卓話『混迷の時に僧侶となって』

僧侶、毎日新聞客員編集委員 福本 容子様

場所:Zoomオンライン例会